

事業者名	京都太陽の園			
車両種別	移送車3 車いす仕様（後部ドア「リフト式」）			
写真				
配置施設	障害者支援施設 京都太陽の園			
対象者	障害者・児			
利用状況	年月	運行日数(日)	利用人数(人)	運行距離(km)
	平成28年10月	4	25	183.0
	平成28年11月	21	120	1,328.0
	平成28年12月	19	102	1,090.0
	平成29年1月	18	91	827.0
	平成29年2月	20	128	1,069.0
	平成29年3月	22	141	1,327.0
	平成29年4月	20	152	1,213.0
	平成29年5月	20	151	1,145.0
	平成29年6月	23	166	1,313.0
平成29年7月	20	144	1,252.0	
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・支障が出ていた病院受診や通所利用者の送迎をスケジュールどおりに実施する事ができるようになった。 ・排ガス規制で乗り入れが、不可能だった地域にも運行が可能となった。 ・車いすの固定装置の操作方法が更新前の車両や施設の現有車輛よりも簡便で確実性が高い。 ・受益者(施設利用者)をより安全・確実に移送出来るようになった。 ・車両運行時の振動が少なく、ストレスや疲れが軽減できるようになった。 ・車両の後進時、小さいながらバックモニターが付いており、安全性が向上している。 ・ディーゼル車からガソリン車に変わり、居住性が一段と向上した。 ・送迎以外にクラブ活動にも利用されるようになった。 ・運転中のストレスも少ない。・車いすがたくさん載れるようになったので便利になった。 ・一度にたくさんの人と出かけられるようになったのが嬉しい。 ・車両の走行時の音や振動が軽減されており、より快適に乗車できる。 ・更新前の車両は、車両のクッションがふわふわしており、車酔いしそうだったが、新しくなり、快適に乗車できる。 ・更新前の車両は、走行音が大きいくさかったが、静かになって良かった。 ・送迎中の少しの時間でも居眠りをしてしまうほど静かになった。 ・日中活動で近隣へ出掛ける際、車いす利用者が多いときは座席へ乗り移りをしてしたが、たくさん車いすが乗れるようになったので楽になった。 ・家に迎えに来てもらう時、今まではバックブザーの音を聞いて家の中から外に出るようにしていたが、今度の車両はブザーが付いていない。音が聞こえないので不便である。 ・以前の車両と比べ、シートベルトが扱いづらい。 ・新しい車は快適だと喜んでいる。・新しい車両で安心できるようになり嬉しく思う。 ・家でも新しい車に乗れるようになり嬉しいという声をよく聞く。 ・更新前の車両は、老朽化しており不安だったが、新しくなって安全に運行できるようになり良かった。 ・朝の迎えの時、長く待つ事がほとんどなくなった。 			
補助事業概要の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h28/pdf/28-2-054.pdf			